

研究機関名：東北大学

受付番号：	2012-1-300
研究課題名	ヒト腹部大動脈瘤における Rho-kinase 経路の役割
研究期間	西暦 2012 年 10 月（倫理委員会承認後）～ 2017 年 9 月
対象材料	■病理材料（対象臓器名 腹部大動脈） □生検材料（対象臓器名） □血液材料 □遊離細胞 □その他（）
上記材料の採取期間	西暦 2002 年 4 月～ 2012 年 9 月
意義、目的	腹部大動脈瘤の予防薬、治療薬はいまだに確立されたものがない。 本研究ではヒト組織における腹部大動脈瘤の病態を解明し、今後治療のターゲットとなるような分子経路を見出すことを目的とする。
方法	腹部大動脈瘤の人工血管置換術施行時に摘出ホルマリン固定されていた大動脈瘤組織を用い、病理組織学的検討を行う。
問い合わせ・苦情等の窓口	松本 泰治 東北大学病院 循環器内科 Tel: 022-717-7153